

Y/7 五

国保制度改善へ提言

全商連が活用呼びかけ

25日 国会内集会

「コロナ禍での国民健康

保険（国保）制度改善の
成果と教訓を明らかにし
た全国商工団体連合会

（全商連）の「国保提言
2022」コロナ禍、痛

苦の経験をバネに、受療
権、健康権の拡充へ」が
好評です。

コロナ禍の経験を踏ま
えて19年2月公表の提言
を改訂しました。国保は

法律で社会保障と定めら
れていたにもかかわらず

「加入者が支え合う保険
制度」との誤った認識の
もと、保険料・税を引き
上げる自治体も自立つと
指摘。政府・財界の「自
己責任論」を批判しま

す。政府が高齢者医療や
介護保険の改悪を狙う
中、国民の声で国保にコ
ロナの傷病手当や特例減
免を実施させてきたとし
て、います。

国民の受療権（医療を
受けける権利）、健康権（健
康に生きる権利）を守
り、保険料・税を無理な
く払えるようにするた
め、強権的徴収や保険証
の取り上げをやめる／懲
して、います。

口負担を軽減する／国庫
負担を引き上げる／自治
体の法定外繰り入れを繼
続する／などを提言。大
軍拠の財源に、社会保障
のいっそつの削減や大増
税が狙われることを批判
し、「国保制度の改善に
は、階層や立場を超え
て、さまざまな市民や団
体との協力・共同をつみ
りだすこと」だと強調し
て、います。

各地の民主商工会から
「提言を使って運動を呼
びかけたい」との声があ
がっています。全商連

は、都道府県連合会を通
じて注文を集約してお

り、約2万部を普及する
見込み。統一地方選の争
点に押し上げる力にしよ
うと呼びかけています。